

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

令和3年 2月 15日

提出区分	実績	整理番号	6	課題区分	C
横断的な課題	諏訪湖を活かしたまちづくり(諏訪湖創生ビジョンの推進)				
地域重点政策	諏訪湖を活かしたまちづくり(諏訪湖創生ビジョンの推進)				
実施機関	諏訪地域振興局			担当課	環境課
事業名	水辺の昆虫モニタリング手法の検討事業			電話	8-235-2541
				E-mail	suwachi-kankyo@pref.nagano.lg.jp
事業の概要等	目的 (目指す姿)	諏訪湖創生ビジョンの指標水生動物メガネサナエのモニタリングにより、生態系保全のための手法を検討し「多種多様な生き物を育む湖」の実現を目指す。			
	現状と課題	絶滅危惧種に分類されているメガネサナエについて、昨年度実施した流入河川におけるモニタリングで成虫の存在を確認した。 生態系保全の手法を検討するため、更なる実態の究明が必要である。			
	内容 (変更後の内容)	流入河川におけるメガネサナエの成虫のモニタリングを継続し、生息状況の更なる把握に加え、諏訪湖湖岸の羽化殻調査を行い詳細な生息実態を究明し、生態系保全のための手法を検討する。			
	事業期間	令和2年5月		～	令和2年10月
事業費等	(単位:円)				
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考	
	水辺の昆虫モニタリング手法の検討事業	成虫モニタリング調査及び羽化殻調査	80,350		
	合計		80,350		
指標及び達成状況	成果指標		目標値	成果	達成状況
	成虫モニタリング		3回	3回	● 達成
	羽化殻調査		1回	3回	○ 一部達成
					○ 未達成
事業実績・成果	令和2年7月15日(水)、7月25日(土)及び8月4日(火)に、諏訪湖の湖岸で羽化殻調査を実施し、合計141の羽化殻を確認した。羽化殻は8月の調査では少なくなり、主に7月中下旬にかけて羽化しているものと推察された。また、木製の棧橋に多く確認できたこと等、生態系保全の手法の検討に資する情報収集ができた。 8月21日(金)、9月3日(木)及び9月20日(日)には、宮川沿い約1kmを往復して成虫モニタリングを実施し、メガネサナエの生存を確認した。				

今後の方向性	引き続きモニタリングを継続的に実施し、生態系保全のための手法を検討し、ビジョンに掲げる「多種多様な生き物を育む湖」の実現を目指す。
--------	---